戰時版 中部日本
發行所 中部日本新聞社 名古屋市中區川端町一ノ五 別館 同 榮區御幸本町通二ノ二四
一ケ月七十錢（一部）三錢
總務 村松人 發行 村松人 編輯 由龍人 印刷 加藤人 登

富永中佐轉進

後任は矢倉少佐

海軍の名報道部長卒出大佐と共にお馴染の富永海軍中佐は海上某要職に補せられ海の第一線に出動するになつた、その後任には矢倉敏少佐が就任したと一日午後四時次のとほり公表された

【寫眞は富永中佐】

海軍省公表（三月一日十六時）

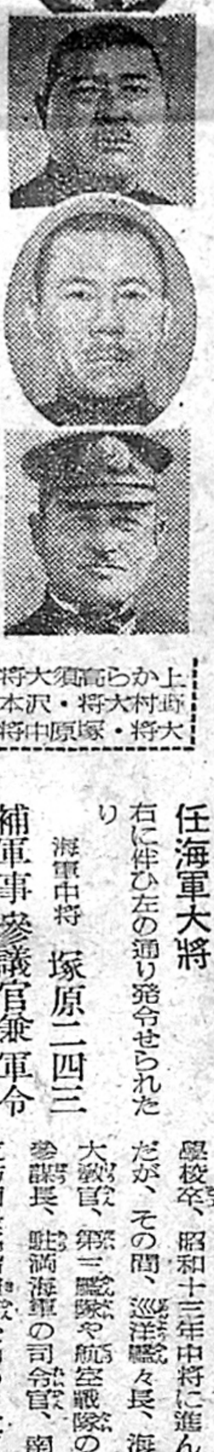
今般左の通り發令せられたり

海軍少佐 矢倉 敏

大本營海軍參謀兼報道部員被仰付、尙前任者海軍中佐富永謙吾は海上某要職に補せられたり

海軍大將に榮進

軍令部次長に塚原中將



上から高須大將・大村大將・澤本大將・野村中將・塚原中將

海軍省公表（三月一日十三時）本日左の通り親任せられたり

海軍中將 高須四郎
海軍中將 野村直邦
海軍中將 澤本賴雄

任海軍大將

右に伴ひ左の通り發令せられたり

海軍中將 塚原二四三

補軍事參議官兼軍令部次長、海軍航空本部長

海軍大將十三名

高須、野村、沢本各中將の大將親任により、わが海軍の現役大將は伏見宮博恭王殿下をはじめ奉り永野、加藤、長谷川、及川吉田、嶋田、豊田、古賀、近藤各大將の十三名となつたが、新大將及び塚原新軍令部次長の略歴はつぎの通りである

高須大將 茨城縣の生れ、明治四十年兵學校をでて海軍大學校卒、昭和十三年中將に進んだが、その間、巡洋艦々長、海大敎官、第三艦隊や航空戰隊の參謀長、駐滿海軍の司令官、南支方面最高指揮官を勤め、大東亞戰爭には前線で殊勳を樹てた

野村大將 鹿兒島縣生れ、明治四十一年兵學校を卒業、海大卒、潛水母艦長鯨はじめ巡洋艦羽黒、空母加賀の各艦長、潛水學校長、潛水戰隊司令官、聯合艦隊參謀長、北支方面最高指揮官などを歷任し、大東亞戰爭開戰後は前線の指揮をとり一昨年十月航空本部長となつた

沢本大將 山口縣出身、兵學校は野村大將と同期生、海大卒、巡洋艦五十鈴、天龍の艦長海軍省人事局員、海軍大學校長に活躍、大東亞戰爭開戰後は前南支方面最高指揮官を勤め昭和十六年四月次官となつた

塚原中將 山梨縣の生れ、明治四十一年海兵卒、海大卒業昭和十四年中將となる、この間空母翔鶴艦長はじめ航空艦總務部長、空母赤城艦長を歷任、聯合航空隊司令官として支那事變に活躍、大東亞戰爭開戰後は前線の指揮をとり一昨年十月航空本部長となつた

張國務總理

隆々・滿洲建國十二周年

勝へ大東亞の誓ひ

隆々として休みなく、發展の一途を步む滿洲國が建國十二周年を喜び祝ふ一日、午後七時二十分より東條首相はわが一億國民を代表して親邦としての喜びを放送すれば、續いてこれに應へて張國務總理が滿洲國民に對して放送を行ひ、大東亞共榮圈の麗しい姿をあがきました、東條首相と張總理の遣りとりである【寫眞は東條首相と張總理】

十二年といへば國の歷史としては短いが、わが國の如く發展した國家は世界に例がない、近代國家としての實力を備へ大東亞戰爭が始まつてからは既往十年間に培つてきた國力をもつて日本の征戰完遂に協力し眞價を發揮してゐる、親邦日本と一體になり大東亞の興亡を決する大決戰を行ふため四千三百万の國民は文字通り一丸となつて滿洲國の二大使命である戰力增强と東亞北邊の護りについてゐる、思へば滿洲國の建國は米英の魔手をしりぞけ道義に基く東亞共榮圈を造るよい手本なのである、滿洲國今日の姿こそ大東亞の明日を示すものであるこれは終始變りない親邦日本の援助とわが國官民一致の苦闘によつて得たものといへる、大東亞共榮圈の建設は一朝一夕にできるものではないがけふの佳節に當り滿洲國は一大勇猛心を振ひ起し益く必勝を信じ米英擊滅に邁進せんとすることを誓ふものである

藏相六日來名 石渡藏相は伊勢の神宮に新任御禮參拜のため四日午後十時十分東京駅發西下

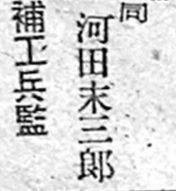
ことは日本國民の肝に銘じて忘れられぬところである、殊に最近では食糧を增産、我國に目ざましく協力されてゐることを喜びより感謝したい、貪慾飽なき米英が再び東亞を侵略せんとするのを防ぎ大東亞を確保するは戰爭に勝ち抜くことのみである、帝國は滿洲國をはじめ大東亞の諸國家國民族の心からなる協力を得て最後の勝利を築えることを祈念する

豫科士校長に中澤中將

工兵監に河田中將 姫路師團長は小倉中將

陸軍中將 中澤三夫

同 河田末三郎



同 小倉達次

陸軍異動

陸軍省發表（三月一日）

今般左の通り發令せられたり

陸軍軍醫學校の定期異動（八月一日にもう一回ある）が三月一日付で發令された、中沢中將が豫科士官學校長、河田中將が工兵監、小倉中將が姫路師團長に親補せられをはじめ、

務局防衛課長 浅見時彦
同 補習通寺師團兵務部長 兒玉久藏
同 補陸軍兵器行政本部付兼陸軍省兵務局兵務課長陸軍省兵務局馬政課長 矢ケ崎節三
同 補陸軍工兵學校長 吉岡善四郎
同 補陸軍通信學校長 石川浩三郎
同 補仙台聯隊區司令官 三宅貞彦
同 補大阪憲兵隊長 長友次男
同 補岡山聯隊區司令官 長谷川務
同 補東京陸軍幼年學校長 安藤參吉
同 補浦和聯隊區司令官 陸軍中佐 島田金作
同 補名古屋憲兵隊長 陸軍中佐 大島襄
同 任陸軍少將 陸軍々醫大佐 菊田次
同 任陸軍々醫少將

▽中沢中將 山梨縣の生れ、參謀本部々員、陸大兵學敎官、在滿部隊長、兵團幕僚長や在滿兵團長を歷任
▽河田中將 名古屋市の出身、軍務局課員、工兵學校敎官、歐洲出

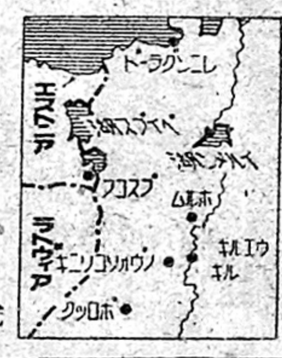
獨軍攻勢迫る

ネツツノ戰線

【リスボン廿九日發同盟】イタリア戰線ネツツノ付近では獨、米英軍共に兵力を增してゐるが、敵側の報道によると米英軍を海岸沿ひに包圍した獨軍は廿八日から長距離砲で猛烈な攻擊を加へ大小さまざまの砲戰が米英軍の上陸地帶一面に絶え間なく落下、この調子では天候が回復すればケツセルリング元帥の率ゐる獨軍が近い内に「一かばちか」の大攻勢をとるのではないかと敵は慄へ上つてゐる

ブスコフで攻防戰

【ストツクホルム廿九日發同盟】バルト戰線の赤軍はエストニアの要衝プスコフ市を目指して四方から同市を包圍しようと先づ北方ト



ロシノ駅付近に進出し獨軍と激戰を交へてゐるが、數日前から寒氣が厳しく赤軍は凍りついた戰線へスキー部隊などを繰出して絶え間なく獨軍陣地を突破しようとしてゐる、ナルヴア方面で獨軍を包圍しようとした赤軍は獨軍の猛反擊を受け擊退された、更に赤軍はノヴオソコルニキ付近でも攻擊を續けラトヴイア國境を突破しようと焦り同市西北のソヴオルジエフで激戰が展開されてゐる、また南部のクリミア半島でも赤軍は再び攻勢をとつたといはれる

歐洲爆擊戰の中休み

米英、損害に疲れる

手並み見たかと獨空軍

【リスボン二十九日發同盟】烈しいドイツ空軍と米英空軍との爆擊戰は二十七日から急に下火となりこゝ二三日間は反樞軸軍の對獨爆擊も、獨空軍のロンドン爆擊も行はれてゐない、中立國側ではこの「休戰狀態」は飛行機の修理と乘員の休息のためだといつてゐる、前述の

航空決戰 で關心を集めた獨空軍のロンドン爆擊は反樞軸機報も「一九四一年以來の大爆擊だ」とか「開戰以來烈しかつた」といつてゐるが、新式兵器のほかに新兵器が使はれた樣子はなく參加機數も反樞軸空軍より一割に少いが、爆擊方法はとても優秀であつた、また反樞軸空軍の爆擊作戰ではシユタインハルトに見られる如くリレー式に米英空軍が晝夜二回同じ目標に對し英本國とイタリアの兩基地から共同爆擊を行つたとただ、この新戰術は

①ドイツ防空力を奪命に疲らせること
②獨防衛軍の勢力を分散させるとにあるかどの程度に成功したかは怪しいものだ

獨空軍が 二十日から二十五日までに反樞軸飛行機合計六百一機（內四發重爆擊機四百七機）を擊墜したと發表してゐるのを見ても、かへつて攻擊空軍の勢力を分散させたことになつたやうだ、一方米空軍はこの六日間にドイツ戰鬪機五百七十四機（英空軍の擊墜數を除く）を擊墜したといつてゐるが全然當にならない、特に二十四日米空軍がシユタインハルト

安慶に米機

【〇〇基地一日發同盟】我が占領地へしつこい出擊を續ける在支米空軍は廿九日午後六時二十分頃P38、P40、B25の戰爆連合の二十數機で安慶付近に來襲して來たが陸軍に忽ち一機を擊墜（不確實）され、目的を達するところか慌てて遁走した

獨軍攻勢迫る

ネツツノ戰線

【リスボン廿九日發同盟】イタリア戰線ネツツノ付近では獨、米英軍共に兵力を增してゐるが、敵側の報道によると米英軍を海岸沿ひに包圍した獨軍は廿八日から長距離砲で猛烈な攻擊を加へ大小さまざまの砲戰が米英軍の上陸地帶一面に絶え間なく落下、この調子では天候が回復すればケツセルリング元帥の率ゐる獨軍が近い内に「一かばちか」の大攻勢をとるのではないかと敵は慄へ上つてゐる

ブスコフで攻防戰

【ストツクホルム廿九日發同盟】バルト戰線の赤軍はエストニアの要衝プスコフ市を目指して四方から同市を包圍しようと先づ北方ト

歐洲爆擊戰の中休み

米英、損害に疲れる

手並み見たかと獨空軍

【リスボン二十九日發同盟】烈しいドイツ空軍と米英空軍との爆擊戰は二十七日から急に下火となりこゝ二三日間は反樞軸軍の對獨爆擊も、獨空軍のロンドン爆擊も行はれてゐない、中立國側ではこの「休戰狀態」は飛行機の修理と乘員の休息のためだといつてゐる、前述の

航空決戰 で關心を集めた獨空軍のロンドン爆擊は反樞軸機報も「一九四一年以來の大爆擊だ」とか「開戰以來烈しかつた」といつてゐるが、新式兵器のほかに新兵器が使はれた樣子はなく參加機數も反樞軸空軍より一割に少いが、爆擊方法はとても優秀であつた、また反樞軸空軍の爆擊作戰ではシユタインハルトに見られる如くリレー式に米英空軍が晝夜二回同じ目標に對し英本國とイタリアの兩基地から共同爆擊を行つたとただ、この新戰術は

①ドイツ防空力を奪命に疲らせること
②獨防衛軍の勢力を分散させるとにあるかどの程度に成功したかは怪しいものだ

獨空軍が 二十日から二十五日までに反樞軸飛行機合計六百一機（內四發重爆擊機四百七機）を擊墜したと發表してゐるのを見ても、かへつて攻擊空軍の勢力を分散させたことになつたやうだ、一方米空軍はこの六日間にドイツ戰鬪機五百七十四機（英空軍の擊墜數を除く）を擊墜したといつてゐるが全然當にならない、特に二十四日米空軍がシユタインハルト

衣裳活用部
御婚禮衣裳・喪服・國民服等
慶弔式服一切の御貸出し
一階二階
中村呉服店
名古屋・廣小路

世界の動き

フインランドの決心

ソ聯や米英の壓迫と闘ふフインランドの國會でリンコミエス首相は祕密會を開いて事情を報告したが一日も國會をひらき、その上で公式聲明を行ふことになつた（ヘルシンキ來電＝ベルリン發同盟）

ドイツの電波新兵器

歐洲の爆擊戰は物凄いが、ドイツ空軍省週刊誌「アドラー（鷲）」は、ドイツ軍は敵味方が區別できまた錫箔を撒かれてもごまかされない新しい電波探知機を使つてゐると發表してゐる（ベルリン發同盟）

米空軍の宣傳記事

アメリカの週刊雜誌タイムの二月一日號をみると米陸軍航空部隊の

戰鬪機を中爆に改造

アメリカ陸軍省はサンダー・ボルト單座戰鬪機を中型爆擊機に改造使用してゐると發表した、これは千ポンドの爆彈二個を積むが、戰鬪力が優秀だから直衝機は不要だといつてゐる＝寫眞はサンダー・ボルト戰鬪機（ニユーヨーク來電＝リスボン發同盟）

アルゼンチンを脅す

アルゼンテン政府は對樞軸斷交をしたものゝ將校團の革命が起り大統領ラミレスは辭表をだし遂に亡命したといはれ、ファーレル將軍が代理となつたが、これに對し壓迫を加へて日獨と斷交させをアメリ

時局語

橋頭堡

攻擊軍に對して防禦軍が橋を據點として敵の猛進を喰ひ止めようとして、こゝに橋の爭奪戰が演ぜられる、大東亞戰爭のマライ作戰でわが戰車隊が先鋒を承つて敗走する敵中を突進して橋を確保したのも河川といふ戰術上の障碍物を橋によつて突破しようとしたもので、これを保してわが軍がこの橋の兩側に設けるが最近では軍が防禦軍陣地點を確合にも、こ堡といつて線のカツシい例である

と同機、悪英海軍省はタン號を失げた【ワシ發同盟】

英國の

陣筆